篠崎第三小学校　人権教育にかかわる年間指導計画（3年）

江戸川区立篠崎第三小学校

【基本的な考え方】
○進級時に教師と児童の信頼関係や児童相互の好ましい人間関係を育てるために、心が触れ合う機会や場を設け、協力して助け合う態度の育成が図れるよう指導計画を作成した。

【年間指導計画作成のための方針】
○進級時は教師と児童の信頼関係を築き、一人一人のよさを認めることを重視した指導をする。
○児童がかかわり合う学習活動を行うようにし、共に学び合うことの大切さを実感することのできる指導を展開する。
○年間を通して、読書活動により優しい気持ちを育てる。

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月
学級経営	教師が学級の子どもたちのよいところを紹介していく				友達のよいところを互いに紹介し合う指導				他の人の大切さを認めることを中心にした指導			
国語科	めだか ・メダカの生態について理解する					手紙を書こう ・相手や目的に応じて適切な手紙を書く。				わすれられないおくりもの ・自分にとって忘れられない贈り物を考える。		
算数科	少人数指導によるきめ細かい一人一人を大切にした指導											
体育科	かけっこ・リレー ルールを守って仲よく遊ぶ。			浮く・泳ぐ きまりを守って、安全に留意する。						サッカー型ゲーム ルールを守ってゲームを行う		
総合	江戸川探検隊 ・自分たちの住む地域のよさに気づき愛着をもって生活する。											
						篠三まつり						
道徳	あなたならできる（節度）	気づく心（親切）	わたしたちの「わ」（親切）		今度はぼくの番かな（相互理解）	わたしの見たニッポン（郷土愛）	３本のかさ（生命尊重）	悪いのはわたしじゃない（公正・公平）	ヒキガエルとロバ（生命尊重）		公園のひみつ（感謝）	
特別活動	ハッピーフレンズ（たてわり班）による異年齢活動										６年生を送る会に向けて（感謝）	
生活指導	あいさつの励行						ていねいな言葉遣いの励行					
その他	図書ボランティアによる読み聞かせ、お話会						ユニセフ募金 自分たちにできることを実行する。					→
	行事を中心とした心障学級との交流											→

直接的な指導　　間接的な指導